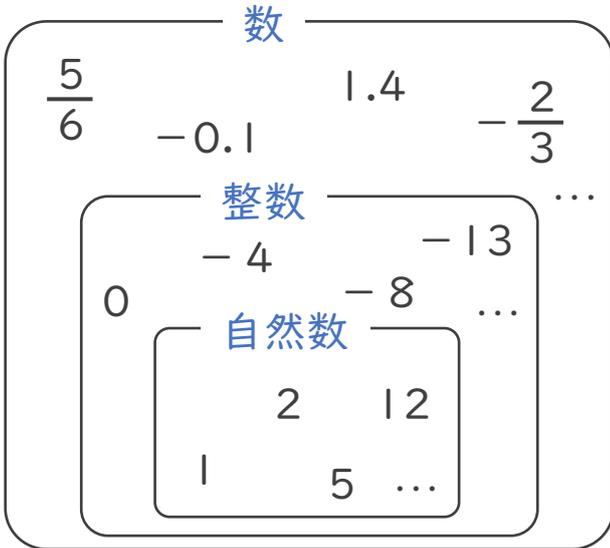




<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、
+ - × ÷ のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ！



1. 次の数が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○, それ以外なら△を書きなさい。

① 5



② 0.3



③ $-\frac{3}{4}$

④ -2

2. aが4、bが7のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。 実際には当てはめて考えよう！



ア $a+b$

イ $a-b$

ウ $a \times b$

エ $a \div b$

$4 + 7 = 11$

○

$4 - 7 = -3$

×

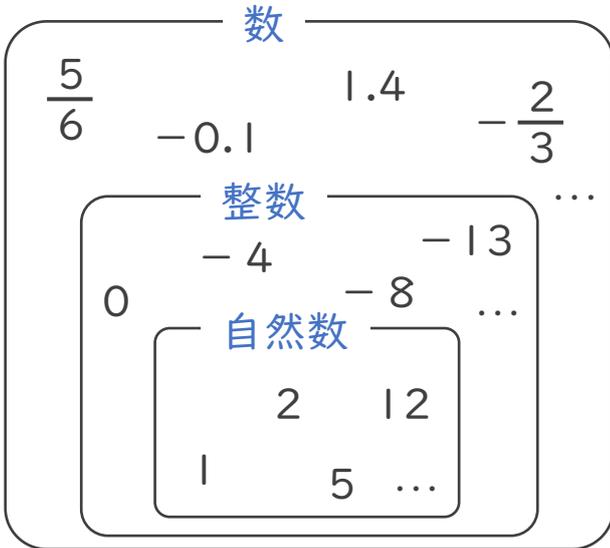
$4 \times 7 =$

$4 \div 7 =$





<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、

$+$ $-$ \times \div のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ!



1. 次の数が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○, それ以外なら△を書きなさい。

① -0.2

△

② 10

③ $\frac{4}{5}$

④ -6

2. a が3、 b が2のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。 実際に当てはめて考えよう!



ア $a+b$

イ $a-b$

ウ $a \times b$

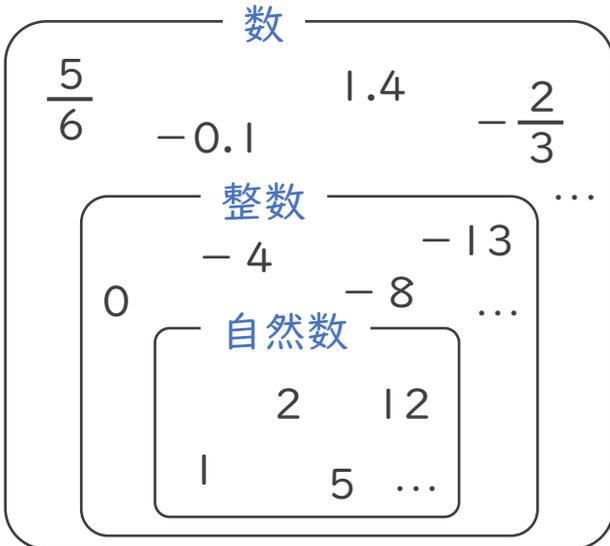
エ $a \div b$

$3 + 2 =$





<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、

$+$ $-$ \times \div のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ!



1. 次の計算の結果が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○, それ以外なら△を書きなさい。

① $4 + (-9)$

$= -5$

○

② $4 - (-9)$

③ $4 \times (-9)$

④ $4 \div (-9)$

2. a が -3 、 b が 8 のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。 実際に当てはめて考えよう!



ア $a + b$

イ $a - b$

ウ $a \times b$

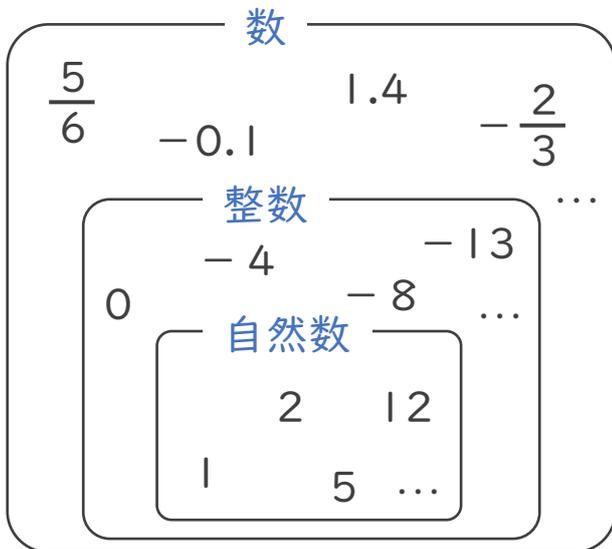
エ $a \div b$

$-3 + 8 = 5$

○



<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、
 $+$ $-$ \times \div のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ！



1. 次の計算の結果が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○, それ以外なら△を書きなさい。

① $(-3) + 7$

② $(-3) - 7$

③ $(-3) \times 7$

④ $(-3) \div 7$

2. a が2、 b が-9のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。 実際には当てはめて考えよう！



ア $a + b$

イ $a - b$

ウ $a \times b$

エ $a \div b$





【正負の数E1】 数の範囲と四則

⑤ 定着

1. a が2、 b が -5 のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a \times b$ イ $a - b$ ウ $a \div b$ エ $a + b$

2. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには○を、いつでも自然数になるとは限らないものには△を書きなさい。 $a=1, b=2$ として計算してみよう！

① $a + b$

$1 + 2 =$

② $a - b$

③ $a \times b$

④ $a \div b$



【正負の数E1】 数の範囲と四則

1. a が4、 b が6のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a - b$

イ $a \div b$

ウ $a + b$

エ $a \times b$

2. a 、 b が整数のとき、次の計算の答えがいつでも整数になるものには○を、いつでも整数になるとは限らないものには△を書きなさい。
※ただし除法は0でわる計算を除く。

$a = -1, b = 2$ として計算してみよう！

① $a + b$

③ $a \times b$

② $a - b$

④ $a \div b$



【正負の数E1】 数の範囲と四則

⑦ 定着

1. a が -2 、 b が -5 のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a+b$ イ $a \times b$ ウ $a \div b$ エ $a-b$

2. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには○を、いつでも自然数になるとは限らないものには△を書きなさい。 $a=1, b=2$ として計算してみよう！

① $a-b$

② $a+b$

③ $a \div b$

④ $a \times b$



1. a が9、 b が10のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a \times b$ イ $a - b$ ウ $a + b$ エ $a \div b$

2. a 、 b が整数のとき、次の計算の答えがいつでも整数になるものには○を、いつでも整数になるとは限らないものには△を書きなさい。
※ただし除法は0でわる計算を除く。

$a = -1, b = 2$ として計算してみよう！

① $a \div b$

② $a + b$

③ $a \times b$

④ $a - b$



【正負の数E1】 数の範囲と四則

⑨ 定着

1. a が -1 、 b が -4 のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a \times b$

イ $a \div b$

ウ $a + b$

エ $a - b$

2. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには○を、いつでも自然数になるとは限らないものには△を書きなさい。 $a=1, b=2$ として計算してみよう！

① $a \times b$

③ $a \div b$

② $a - b$

④ $a + b$





1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合				
整数の集合				
数全体の集合				

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $8 \times (-27) + 8 \times (-13)$

② $(-25) \times 98$





1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合				
整数の集合				
数全体の集合				

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $(-18) \times 9 + 20 \times 9$

② $99 \times (-5)$



1. a 、 b が整数のとき、次の計算の答えがいつでも整数になるものには○を、いつでも整数になるとは限らないものには△を書きなさい。
※ただし除法は0でわる計算を除く。

① $a \times b$

② $a - b$

③ $a + b$

④ $a \div b$

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $14 \times 12 - 16 \times 12$

② $(-25) \times 102$



1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合				
整数の集合				
数全体の集合				

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $(-4) \times 11 + (-4) \times 14$

② $47 \times (-5) - 57 \times (-5)$



1. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには○を、いつでも自然数になるとは限らないものには△を書きなさい。

① $a + b$

② $a - b$

③ $a \div b$

④ $a \times b$

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $16 \times 84 - 17 \times 84$

② $101 \times (-23)$



【正負の数E1】
数の範囲と四則

点

⑮ 力だめし

1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。(50点)

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合				
整数の集合				
数全体の集合				

2. くふうして、次の計算をしなさい。(各25点)

① $29 \times (-12) + 21 \times (-12)$

② $(-35) \times 98$





【正負の数E1】
数の範囲と四則

点

⑩ 力だめし

1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。(50点)

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合				
整数の集合				
数全体の集合				

2. くふうして、次の計算をしなさい。(各25点)

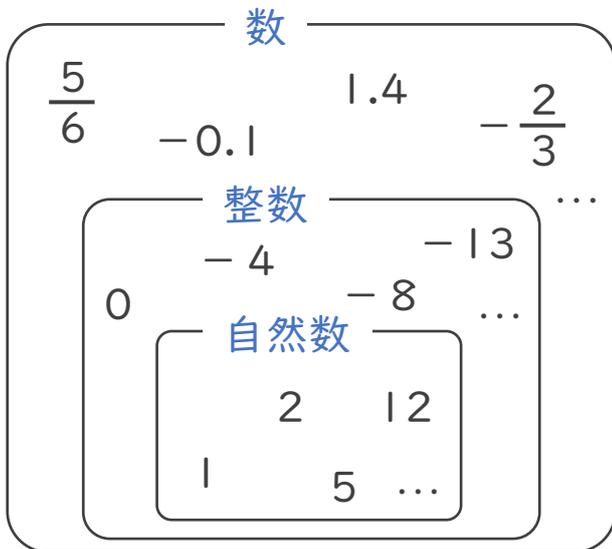
① $17 \times (-33) + 17 \times 13$

② $96 \times (-25)$





<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、

$+$ $-$ \times \div のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ!



1. 次の数が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○, それ以外なら△を書きなさい。

① 5



② 0.3



③ $-\frac{3}{4}$



④ -2



2. aが4、bが7のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。 実際に当てはめて考えよう!



ア $a+b$

$4+7=11$



イ $a-b$

$4-7=-3$



ウ $a \times b$

$4 \times 7 = 28$



エ $a \div b$

$4 \div 7 = \frac{4}{7}$

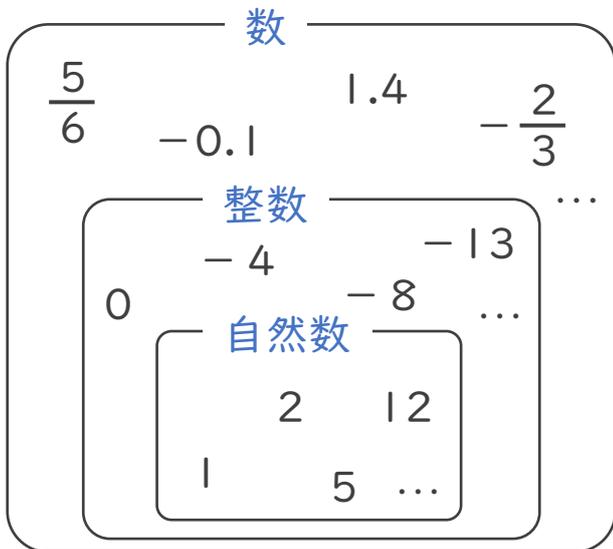


ア, ウ





<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、

$+$ $-$ \times \div のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ!



1. 次の数が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○, それ以外なら△を書きなさい。

① -0.2

△

② 10

◎

③ $\frac{4}{5}$

△

④ -6

○

2. a が3、 b が2のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。 実際には当てはめて考えよう!



ア $a + b$

$3 + 2 = 5$

○

イ $a - b$

$3 - 2 = 1$

○

ウ $a \times b$

$3 \times 2 = 6$

○

エ $a \div b$

$3 \div 2 = \frac{3}{2}$

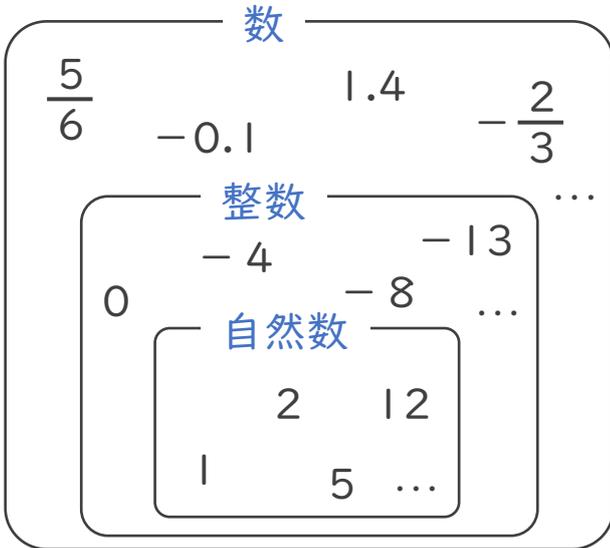
×

ア, イ, ウ





<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、
+ - × ÷ のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ!



1. 次の計算の結果が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○,
それ以外なら△を書きなさい。

① $4 + (-9)$

$= -5$

○

② $4 - (-9)$

$= 13$

◎

③ $4 \times (-9)$

$= -36$

○

④ $4 \div (-9)$

$= -\frac{4}{9}$

△

2. aが-3、bが8のとき、次の計算の答えが整数になるものは
どれですか。すべて記号で答えなさい。 実際には当てはめて考えよう!



ア $a + b$

イ $a - b$

ウ $a \times b$

エ $a \div b$

$-3 + 8 = 5$

○

$-3 - 8 = -11$

○

$-3 \times 8 = -24$

○

$-3 \div 8 = -\frac{3}{8}$

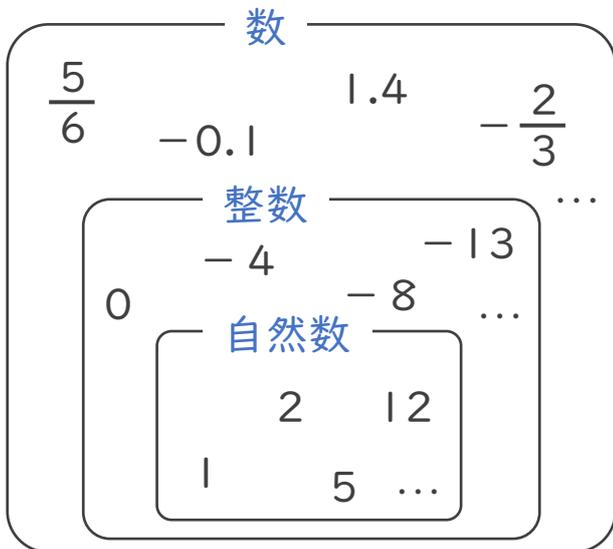
×

ア, イ, ウ





<数の範囲と四則>



数全体の集合

整数, 小数, 分数すべてを含む。
四則計算はいつでもできる。

整数の集合

自然数, 0, 負の整数を含む。
加法, 減法, 乗法はいつでもできる。

自然数の集合

正の整数。
加法と乗法はいつでもできる。

数全体, 整数, 自然数の集合について、

+ - × ÷ のそれぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるか考えるよ!



1. 次の計算の結果が自然数なら◎, 自然数ではない整数なら○, それ以外なら△を書きなさい。

① $(-3) + 7$

$= 4$

◎

② $(-3) - 7$

$= -10$

○

③ $(-3) \times 7$

$= -21$

○

④ $(-3) \div 7$

$= -\frac{3}{7}$

△

2. aが2、bが-9のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。 実際に当てはめて考えよう!



ア $a + b$

イ $a - b$

ウ $a \times b$

エ $a \div b$

$2 + (-9) = -7$

○

$2 - (-9) = 11$

○

$2 \times (-9) = -18$

○

$2 \div (-9) = -\frac{2}{9}$

×

ア, イ, ウ





1. a が2、 b が-5のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a \times b$

$$\begin{aligned} 2 \times (-5) \\ = -10 \\ \bigcirc \end{aligned}$$

イ $a - b$

$$\begin{aligned} 2 - (-5) \\ = 7 \\ \bigcirc \end{aligned}$$

ウ $a \div b$

$$\begin{aligned} 2 \div (-5) \\ = -\frac{2}{5} \\ \times \end{aligned}$$

エ $a + b$

$$\begin{aligned} 2 + (-5) \\ = -3 \\ \bigcirc \end{aligned}$$

ア, イ, エ

2. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには○を、いつでも自然数になるとは限らないものには△を書きなさい。 $a=1, b=2$ として計算してみよう！

① $a + b$

$$1 + 2 = 3$$

○

③ $a \times b$

$$1 \times 2 = 2$$

○

② $a - b$

$$1 - 2 = -1$$

△

④ $a \div b$

$$1 \div 2 = \frac{1}{2}$$

△





1. a が4、 b が6のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a - b$

$$\begin{aligned} 4 - 6 \\ = -2 \\ \times \end{aligned}$$

イ $a \div b$

$$\begin{aligned} 4 \div 6 \\ = \frac{4}{6} = \frac{2}{3} \\ \times \end{aligned}$$

ウ $a + b$

$$\begin{aligned} 4 + 6 \\ = 10 \\ \bigcirc \end{aligned}$$

エ $a \times b$

$$\begin{aligned} 4 \times 6 \\ = 24 \\ \bigcirc \end{aligned}$$

ウ,エ

2. a 、 b が整数のとき、次の計算の答えがいつでも整数になるものには \bigcirc を、いつでも整数になるとは限らないものには \triangle を書きなさい。
※ただし除法は0でわる計算を除く。

$a = -1, b = 2$ として計算してみよう!

① $a + b$

$$-1 + 2 = 1$$

\bigcirc

③ $a \times b$

$$-1 \times 2 = -2$$

\bigcirc

② $a - b$

$$-1 - 2 = -3$$

\bigcirc

④ $a \div b$

$$-1 \div 2 = -\frac{1}{2}$$

\triangle





1. a が -2 、 b が -5 のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a + b$

$$\begin{aligned} & -2 + (-5) \\ & = -7 \\ & \bigcirc \end{aligned}$$

イ $a \times b$

$$\begin{aligned} & -2 \times (-5) \\ & = 10 \\ & \bigcirc \end{aligned}$$

ウ $a \div b$

$$\begin{aligned} & -2 \div (-5) \\ & = \frac{2}{5} \\ & \times \end{aligned}$$

エ $a - b$

$$\begin{aligned} & -2 - (-5) \\ & = 3 \\ & \bigcirc \end{aligned}$$

ア,ウ,エ

2. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには \bigcirc を、いつでも自然数になるとは限らないものには \triangle を書きなさい。 $a=1, b=2$ として計算してみよう！

① $a - b$

$$1 - 2 = -1$$

\triangle

③ $a \div b$

$$1 \div 2 = \frac{1}{2}$$

\triangle

② $a + b$

$$1 + 2 = 3$$

\bigcirc

④ $a \times b$

$$1 \times 2 = 2$$

\bigcirc





1. aが9、bが10のとき、次の計算の答えが自然数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a \times b$

$$\begin{aligned} 9 \times 10 \\ = 90 \\ \bigcirc \end{aligned}$$

イ $a - b$

$$\begin{aligned} 9 - 10 \\ = -1 \\ \times \end{aligned}$$

ウ $a + b$

$$\begin{aligned} 9 + 10 \\ = 19 \\ \bigcirc \end{aligned}$$

エ $a \div b$

$$\begin{aligned} 9 \div 10 \\ = \frac{9}{10} \\ \times \end{aligned}$$

ア,ウ

2. a、bが整数のとき、次の計算の答えがいつでも整数になるものには○を、いつでも整数になるとは限らないものには△を書きなさい。
※ただし除法は0でわる計算を除く。

a = -1, b = 2として計算してみよう!

① $a \div b$

$$-1 \div 2 = -\frac{1}{2}$$

△

③ $a \times b$

$$-1 \times 2 = -2$$

○

② $a + b$

$$-1 + 2 = 1$$

○

④ $a - b$

$$-1 - 2 = -3$$

○





1. a が -1 、 b が -4 のとき、次の計算の答えが整数になるものはどれですか。すべて記号で答えなさい。

ア $a \times b$

$$\begin{aligned} & -1 \times (-4) \\ & = 4 \\ & \bigcirc \end{aligned}$$

イ $a \div b$

$$\begin{aligned} & -1 \div (-4) \\ & = \frac{1}{4} \\ & \times \end{aligned}$$

ウ $a + b$

$$\begin{aligned} & -1 + (-4) \\ & = -5 \\ & \bigcirc \end{aligned}$$

エ $a - b$

$$\begin{aligned} & -1 - (-4) \\ & = 3 \\ & \bigcirc \end{aligned}$$

ア,ウ,エ

2. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには \bigcirc を、いつでも自然数になるとは限らないものには \triangle を書きなさい。 $a=1, b=2$ として計算してみよう！

① $a \times b$

$$1 \times 2 = 2$$

○

③ $a \div b$

$$1 \div 2 = \frac{1}{2}$$

△

② $a - b$

$$1 - 2 = -1$$

△

④ $a + b$

$$1 + 2 = 3$$

○





1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合	○	△	○	△
整数の集合	○	○	○	△
数全体の集合	○	○	○	○

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $8 \times (-27) + 8 \times (-13)$

$$= 8 \times (-27 - 13)$$

$$= 8 \times (-40)$$

$$= -320$$

$$-320$$

② $(-25) \times 98$

$$= (-25) \times (100 - 2)$$

$$= -2500 + 50$$

$$= -2450$$

$$-2450$$



1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合	○	△	○	△
整数の集合	○	○	○	△
数全体の集合	○	○	○	○

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $(-18) \times 9 + 20 \times 9$

$$= (-18 + 20) \times 9$$

$$= 2 \times 9$$

$$= 18$$

18

② $99 \times (-5)$

$$= (100 - 1) \times (-5)$$

$$= -500 + 5$$

$$= -495$$

-495



1. a 、 b が整数のとき、次の計算の答えがいつでも整数になるものには○を、いつでも整数になるとは限らないものには△を書きなさい。
※ただし除法は0でわる計算を除く。

$a = -1, b = 2$ として計算すると・・・

① $a \times b$

$$-1 \times 2 = -2$$

○

② $a - b$

$$-1 - 2 = -3$$

○

③ $a + b$

$$-1 + 2 = 1$$

○

④ $a \div b$

$$-1 \div 2 = -\frac{1}{2}$$

△

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $14 \times 12 - 16 \times 12$

$$= (14 - 16) \times 12$$

$$= (-2) \times 12$$

$$= -24$$

-24

② $(-25) \times 102$

$$= (-25) \times (100 + 2)$$

$$= -2500 - 50$$

$$= -2550$$

-2550



1. a 、 b が自然数のとき、次の計算の答えがいつでも自然数になるものには○を、いつでも自然数になるとは限らないものには△を書きなさい。 $a=1, b=2$ として計算すると・・・

① $a+b$

$$1+2=3$$

○

③ $a \div b$

$$1 \div 2 = \frac{1}{2}$$

△

② $a-b$

$$1-2=-1$$

△

④ $a \times b$

$$1 \times 2 = 2$$

○

2. くふうして、次の計算をしなさい。

① $16 \times 84 - 17 \times 84$

$$= (16 - 17) \times 84$$

$$= (-1) \times 84$$

$$= -84$$

-84

② $101 \times (-23)$

$$= (100 + 1) \times (-23)$$

$$= -2300 - 23$$

$$= -2323$$

-2323



1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。(50点)

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合	○	△	○	△
整数の集合	○	○	○	△
数全体の集合	○	○	○	○

2. くふうして、次の計算をしなさい。(各25点)

$$\textcircled{1} 29 \times (-12) + 21 \times (-12)$$

$$= (29 + 21) \times (-12)$$

$$= 50 \times (-12)$$

$$= -600$$

$$\underline{\quad -600 \quad}$$

$$\textcircled{2} (-35) \times 98$$

$$= (-35) \times (100 - 2)$$

$$= -3500 + 70$$

$$= -3430$$

$$\underline{\quad -3430 \quad}$$



1. 自然数、整数、数全体の集合で、加減乗除(0でわる計算は除く)それぞれの計算がその集合の中だけでいつでもできるときは○、そうとは限らないときは△を下の表に書きなさい。(50点)

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合	○	△	○	△
整数の集合	○	○	○	△
数全体の集合	○	○	○	○

2. くふうして、次の計算をしなさい。(各25点)

① $17 \times (-33) + 17 \times 13$

$$= 17 \times (-33 + 13)$$

$$= 17 \times (-20)$$

$$= -340$$

$$-340$$

② $96 \times (-25)$

$$= (100 - 4) \times (-25)$$

$$= -2500 + 100$$

$$= -2400$$

$$-2400$$